

本町では「第6次寄居町総合振興計画(H29.3予定)」において、中心市街地では名勝玉淀や史跡鉢形城跡など水辺と史跡が一体となった良好な空間を活用し、町内に暮らす人と観光客が交流を楽しみながら、賑わいを創出していくこととしています。

本提案では、荒川沿いの散策路を整備し、駅からの観光ルートとして位置付け、鉢形城や周辺の自然を訪れる観光客の「まちなか」への回遊性を高める。

また、荒川周辺に親水広場や公園を整備・充実させることで、町民も観光客も歴史・文化・自然を楽しめる『悠久の歴史と爽やかな自然の中で賑わいあふれるまちづくり寄居』を目指します。

取組のイメージ図



計画等の位置付け

■第6次寄居町総合振興計画

本計画の主要事業「中心市街地活性化事業」では、玉淀河原での水天宮祭や北條まつり等のイベントを活用し、歴史・文化・自然を生かした賑わいのあるまちづくりを行なうとしている。

■寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略

主な事業に中心市街地活性化基本計画の策定と推進が位置づけられており、計画事業を推進することでまちの活性化を図るとしている。

■中心市街地活性化事業は、町の強みである、鉢形城の歴史、寄居北條まつり・水天宮祭の文化、荒川の大自然などを活かしたまちづくりを行い、地元と連携し賑わいを創出する事業である。

※観光振興計画は策定していない。

目標・成果指標

■中心市街地と水辺の賑わいと活気づくり

・町内外の人が、中心市街地を通り、荒川周辺の歴史・文化・自然を感じることができる観光ルートの整備を行ないます。その結果、中心市街地に買い物や観光を目的に訪れるひとが増加し、まちに賑わいや活気が生まれます。

成果指標	現在(H27)	整備後
町民満足度(中心市街地の賑わい)	2.6%	10%
歩行者・自転車通行量(中心市街地内12時間、10地点合計)	平日5,824人 休日5,591人	平日6,115人 休日5,870人
入込観光客数	121万人/年	130万人/年

位置図



川の状況

- 町内の荒川は延長約10.5km
(うち改修済み延長10.5km)
- 活動団体 4団体
(うち川の国応援団の登録 4団体)
- 川の特徴
 - ・名勝玉淀は荒川がつくり出した奇岩・絶景の景勝地で、春は桜並木、夏は釣り人でにぎわい、寄居北條まつりや玉淀水天宮祭の会場となっている。
 - ・史跡鉢形城跡は荒川の岸壁を利用した天然の要害に築かれた戦国の名城跡である。
 - ・かわせみ河原は町外からのBBQ客で賑わう。
- 過去の事業
 - ・とことん活用(荒川/かわせみ河原)

まちの状況

- 地域資源
 - ・本町は寄居町は、埼玉県の北西部、都心から70km圏に位置し、荒川の清流が秩父の山間から関東平野に流れ出す扇状地の要に発達した、山美しく水清らかな町です。山地、丘陵、台地、低地と多様な地形に恵まれており、荒川が町域の中央を屈曲しながら、見事な風致を呈して東流しています。
 - ・史跡鉢形城跡、名勝玉淀、松本幸四郎別邸跡地雀宮公園、かわせみ河原、県立川の博物館など、川に関連した観光資源を有しています。
- 課題
 - ・観光資源の相互連携が取れていないため、回遊性が低く、市街地内へ立ち寄る来町者が少ない。
 - ・市街地の人口は昭和40年代以降一貫して減少しており、高齢化が進んでいる。
 - ・市街地においては、小売業の事業者数、売場面積が減少している。さらに、駅前の大規模小売店舗が閉店し、賑わいが失われつつある。

位置図



事業等の概要

ハード

- 玉淀・鉢形城遊歩道の整備
 - ・ 玉淀遊歩道整備 (町道的美装化)
 - ・ 駅前通り線整備 (歩道的美装化)
 - ・ 自由通路整備 (美装化)
- 親水広場 (玉淀河原・雀宮公園) 整備
 - ・ 休憩施設 (あずまや・ベンチ) の設置など
 - ・ トイレの改装 (玉淀河原)
 - ・ 庭園公園整備 (雀宮公園)
- 観光案内板や道標の整備

ソフト

- 観光プログラムの充実
 - ・ 北條まつり、玉淀水天宮祭への活用
 - ・ 鉢形城ガイドツアー・寄居歌舞伎
 - ・ 鉄道との連携 (駅からハイキングの開催支援、SLとの連携)
 - ・ 飲食店との連携 (玉淀グルメ等)
- 中心市街地活性化事業
- 情報発信
 - ・ 町の魅力全集の作成
 - ・ フェイスブック、ブログ等の活用
 - ・ 広報誌やイベントでの啓発活動

工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
詳細設計		●——●				10百万円
親水広場の整備			●——●	●——●		90百万円
玉淀・鉢形城遊歩道整備		●——●	●——●	●——●	●——●	30百万円
観光案内板・道標の整備			●——●	●——●		20百万円

県に実施してほしい整備の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

位置図



↓親水護岸は祭りで活用！



実施してほしい整備概要

- 親水広場（玉淀河原・雀宮公園）の整備（面積 約1.5ha）
 - ・祭りに活用できる親水護岸の設置
 - ・河川敷の雑木の伐採及び整地
 - ・公園から水辺へアクセスするスロープ及び階段の整備
 - 玉淀遊歩道の整備（延長 約500m）
 - ・玉淀遊歩道整備（玉淀河原～雀宮公園の河川区域内）
 - 鉢形城遊歩道の整備（延長 約1km）
 - ・（主）飯能寄居線の整備（歩道の美装化）
- ※下記事業費に含まず

工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
計画策定		●————●				—
親水広場整備			●————●			120百万円
玉淀遊歩道整備			●————●			30百万円